

令和6年度 城山地域座談会 要望・意見・提案への対応方針（当日意見への回答）

No	意見・要望・提案の内容	当日の回答	所管課	対応時期	意見・要望・提案への対応方針
1	能登半島の地震、神奈川の西部地震を受けて、町民の「行動指針」を作って、自治会加入世帯全員に配布をした。A3判の濡れてもよい材質の紙で作成した。各家庭には、それを張ってもらい、慌てずにそれを見て行動するようお願いしている。 平時の取り組みこそが重要だということ念頭に置いて行動することを心掛けている。 他の自主防災組織（町内）はどのような活動をしているのか知りたい。そのような仕組みを作ってほしい。	【町長】 今大事なのは、自主防災会の活動を横展開していくのが大事。行動指針をつくっている自治会もありますが、力の入れ方が各防災会で違う。講習を希望するところには講習に行ったりしています。ただ、人数が少ない自治会はどうしても動くのが難しいです。自主防災リーダーを立てたりしているが、実際にをしているかわからないため、活動を周知する場は必要だと考えます。 地区防災計画がそれぞれ必要だと考えているため、作成を進めています。	安全防災担当室	A：対応済み	防災リーダー教育時など他自治会との交流を計画します。
2	防災グッズ屋さんを呼んだことはあるか。千葉とかが移動販売みたいなことをやっている。 来てもらうのに費用が掛かるので、自治会がやるのではなくて町で呼んでもらえないか。	【町長】 業者が営業に来るので町としてはこれで済んでしまっています。 防災訓練の時に生涯学習センターを借りて、販売するなど検討してみます。	安全防災担当室	A：対応済み	防災グッズの購入希望があれば紹介しています。
3	防災備蓄品について、広報に載っていたが、家族どれぐらい備蓄するべきなのかわからない。ネットに算出してくれるものがあるらしいがそういった情報を紹介するのも手ではないか。	【町長】 台風と地震が続いたため、広報に掲載しました。 また、備蓄については、最低限3日間を考えています。3日間というのは、どこからも支援が届かない3日間は自分で耐えていただく考えのもと、3日間になっています。 ただ、詳しい量などは家庭で異なるので一概には言えませんが、そういった情報の周知はしていくべきだと考えています。	安全防災担当室	A：対応済み	広報やホームページで紹介しています。
	この間の地震の際に、自分の備蓄品を確認したところ、期限が切れていたため、備蓄の確認タイミングを防災の日などでPRすることが必要じゃないかと考えた。	【町長】 ありがとうございます。	安全防災担当室	A：対応済み	防災訓練時など家庭の備蓄を確認して頂いています。
4	避難所について 松田小学校がよく上げられるが、何人ぐらい入れるのか。雑魚寝ではないのか。	【町長】 テントを用意しています。	安全防災担当室	A：対応済み	アリーナで200名程度で避難者が増えれば学校全域を開放します。2人用と4人用テントでプライベートを確保します。
5	テントの個数をあとで教えてほしい。また、根石の人は松田小学校より山北高校のが近いため、山北高校に行くように指示をしている。	【町長】 災害時に山北高校が開いているかの確認もあるもので、そういったことができるのか確認して回答をさせていただきたい。	安全防災担当室	A：対応済み	山北高校は浸水想定区域のため、山北町の優先順位は低いです。山北町が開設していれば使用可能。
6	昨年の座談会の際に松田から山北まで酒匂川の岸を車で走れる道を整備するという話があったがいつやるのか決まっているのか。今どうなっているのか聞きたい。	【まちづくり】 昨年私も会場にいたのでよく覚えています。 その際に説明させていただいたのが、昨年と今年で地権者の調査等をやりますと説明させていただき、一番の目的は災害時246号線が通れなくなったり、緊急避難のためだけに使われる道路になってしまった際に、山北に行くための道として必要とさせていただいた。 今でも検討を進めています。 河川の領域であり、堤防となると管理しているのは神奈川県になるので、昨年の座談会でいただいた意見を踏まえて検討を進めているところです。	まちづくり課	D：令和8年度以降	現在、土地の調査等を実施すると共に、堤防道路の管理者である神奈川県に、地域でのご意見内容も踏まえ協議中となります。
7	避難所が小学校になっている。行くまでの道はいくつかあるが、電柱が危険。小学校に逃げられるのか不安。城山地区は松田小学校に避難しなければならぬということではなく、山北高校にも逃げられるようにしてほしい。	【まちづくり】 電柱について、古いものもあります。道路に立っているもの、家の敷地に入っているものがあります。管理者は東電になりますが、しっかり点検した中で、管理計画を立てて古いものを交換していたりしているため、しっかり管理されていることはご理解いただきたいと思います。 【町長】 この前の台風の時は、町は気象庁の情報を基に避難所を開設しています。 例えば雨が酷くなって、安全に行ける道がなくなってから避難し始めるとあっちゃんないこっちゃんないとなってしまうので、避難所に向かうのも状況が悪くなってからではなく、まだまだ台風が来る前に移動してくれると非常にありがたいです。 この前の台風では寄にも避難所を開設していますが、誰も来なかったです。開設は保険みたいなもので、いいんですが、土砂崩れなどの可能性があるなかで、逆に心配になってしまっただけでした。 PR不足だと思いますが、災害時、タクシーを使うと町が負担する制度もあるので、早め早めの避難を声掛けていただければありがたいです。	安全防災担当室	A：対応済み	地震時は、広場である広域避難場所に避難します。校舎の中は、山北高校も松田小学校も応急危険度判定後避難所として開設するかどうか、決定します。 避難所は、必ず松田小学校という訳ではありません。 山北高校は、開設していれば、避難は可能です。
8	地域のことについて 城山児童公園について町では公園を管理しているところがあると思うが、公園の管理で巡遊等しているのか。葛のつるが伸びてひどい。道から見えないぐらいになっていた。 防犯上危ない。見回りをしてほしい。 線路のわきに5件ほど家がある。線路の方からつるが伸びてきてしまっって迷惑。どうにかならないか。線路はJRのものだとわかっているが、家の周りは重点的にやってほしい。	【まちづくり】 以前、吉田自治会長が来て話を伺いました。JRのものなのでいつにという回答が難しいですが、早急にJRに情報連絡をしました。我々もよく見るようにいたします。 【町長】 公園は担当がいますので、よく言っておきます。	環境上下水道課	A：対応済み	（公園のつるについて）ご指摘をいただいた後、対応いたしました。 公園の巡回は定期的に行っているため、見直しについても確認し、雑草やつるの対応を適切に行ってまいります
9	公園などの上に国道が走っているが、境にあるフェンスに絡んだツタなどはどこが担当となるのか。	【まちづくり】 杓子定規になってしまいますが、フェンスの持ち主になります。	環境上下水道課	A：対応済み	【環境上下水道課】 当該箇所のフェンスについては町が管理しています。 ツタの発生源が国(国土交通省)の管理する範囲であるため、都度、町から国に対応依頼を行っています。 【まちづくり課】 原則として、雑草が繁茂している土地やフェンス等構造物の所有者が、管理責任を負います。
10	さくら祭りのとき、はじめて駐車場が満杯になった。常光沢の向こう側のグラウンドにまで車が停まっていた、交通回りが混雑してしまっていたため、今年はそれがないようにしてほしい。 また、グラウンドからさくら祭りの会場まで、ある程度の長さがあり、通る道を間違えると、ベビーカーを押している人が階段を上らなくては行けなくなったりしているので、できれば道案内のスタッフを置いてほしい。	※回答せず、話の流れで流れてしまいました。	観光経済課	E：その他	交通渋滞の発生を回避できるよう、駐車場誘導員との連携強化を図ってまいります。 また、道案内につきましては、案内マップの記載内容の見直しを図るなど、わかりやすい案内の実施に努めてまいります。
11	高齢者と同居しており、のりーとを使っているが、使いづらい。1時間待ちとかで前日から予定を決めないといけない。定時定路の運行にはできないのか。	【政策推進課】 のりーとの利用ありがとうございます。システム上、ほかの人を載せていくと少しずつ時間が長くなってしまいます。今後、継続して運行できるように、できるだけ乗り合い率を高めて収支率を高めていかないとけないと考えています。 そのようなデマンドバスの性質上、定期定時の運行ができないので、そのあたりは住み分けてこの時間に着きたいといった場合はバスを利用していただき、時間に余裕があるときにのりーとを使っていたいただければと考えております。	政策推進課	E：その他	利便性が向上するよう、運行形態の検討を進めてまいります。

No	意見・要望・提案の内容	当日の回答	所管課	対応時期	意見・要望・提案への対応方針
12	のるーとを利用した。カインズを目的として乗ったが、ピオトピアを回って着いた	<p>【政策推進課】</p> <p>性質上そうなるので旅だと思っていただければ幸いです。</p> <p>【町長】</p> <p>のるーとについては、松田町は範囲を広げすぎてしまっているところがあります。のるーとのシステムは本当は車 1 台について 2 キロ圏内という制限がある中、町は範囲を拡大してしまっています。他市町でうまくいっているところは、駅を中心として集まり、そこから目的地に行ったり、バスに乗り換えたりといったものになっています。松田町はそれがないため、いろんなところを回る関係でそういった事例が起きてしまっています。</p> <p>利便性なども考えて今後運行していきたいと考えています。</p> <p>【福祉課】</p> <p>のるーとの運賃の値上げに伴って、7 5 歳以上ののるーとの割引券が 1 0 0 円から 2 0 0 円の割引に切り替わります。また、タクシーにも利用できるようになるので、行く場所によってどちらかを選んでいただきたいと思います。</p> <p>【町長】</p> <p>タクシーの初乗り運賃を助成させていただいた時期がありますが、国のほうからコロナの補助金をいただいて、町オリジナルとして行っており、評判も良かったのですが、のるーとを育てていきたいという思いも込めてタクシーにも使える割引券にさせていただきました。</p> <p>初乗り運賃の助成は年間1000万円ほどかかってしまうので、こういった形にさせていただきました。</p>	政策推進課	E：その他	利便性が向上するよう、運行形態の検討を進めてまいります。